



OIST

OKINAWA INSTITUTE OF SCIENCE AND TECHNOLOGY GRADUATE UNIVERSITY
沖縄科学技術大学院大学ようこそ、**森と海と科学**の世界へ！

沖縄科学技術大学院大学

OIST
オープンキャンパス

普段は見ることのできない最先端の科学の現場を大公開！
さらにキャンパスでは、様々な科学体験プログラムを用意しています。この機会にぜひ、科学の世界を冒険してみましょう！

■科学講演 ■科学デモンストレーション ■研究施設の一般公開 ■OIST入学説明会 ■サイエンスカフェ そのほか盛りだくさん！



無料シャトルバスも
ご利用いただけます

※バス利用は要予約。10月26日よりウェブにて予約開始(計2便)

往路 - 県庁前発 1便：8:30AM 2便：11:00AM

復路 - 県庁前行 1便：2:00PM 2便：5:00PM

おいしい
屋台も
あるよ！

11/8 (日)
2015年

10AM-5PM (入場は4:30pmまで)

沖縄科学技術大学院大学
(OIST) キャンパス

講演会

Science Talks

※対象：中学生以上

10:30-11:30

11:45-12:45

サイエンス
ショー

14:15-15:15



旧石器時代の沖縄を訪ねて

藤田 裕樹 (沖縄県立博物館・美術館 人類学担当学芸員)
今から数万年前の旧石器時代、沖縄にどんな人々がいて、どんな暮らしをしていたのでしょうか。遺跡の発掘調査や遺物の分析によって、私たちは遠い過去のことを少しでも知ることが出来ます。最新の調査によってわかってきた、旧石器時代の人と暮らしについて、最新情報をご紹介します。



水の国日本、エネルギーは海から

新竹 積 (OIST 量子波光学顕微鏡ユニット 教授)
集中豪雨や異常気象、そして海面上昇の原因である地球温暖化を防止するために、化石燃料の使用を少しでも減らす必要があります。日本そして沖縄は幸い豊かな海に囲まれています。この講演では、その海からエネルギーを取り出す研究についてお話します。後半は、勉強や研究に役立つ技術スケッチを描く方法もいっしょに練習します。



私たちの身の回りにおける物理

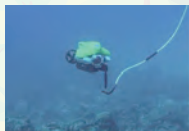
ジェームス・シュロス (OIST 学生)
“なんで風船が割れるの？重力の秘密って？-196度の世界ってどんな世界？” 注意深く見てみると、私たちの身の回りではとてもスゴイことが起きています。さあ！！みんなと一緒に不思議な物理学の世界を探検しよう！！

科学プログラム

※この他 **20以上**のプログラムを用意しています！ **裏面**も見てね！

水中探検ロボット

科学者たちは水中ロボットを使い、人間が行くことのできない深い深い海の底に棲む生き物などを観察しています。OISTで使っているロボットを実際に操作してみましょう。



地球の歴史を解き明かそう

キラキラ輝く石や暗闇光る石。5億年前の石や火山の爆発で飛び出した石。地球上では様々な種類の石を観察することができ、この石たちは地球の歴史を私たちに語りかけてくれます。石灰岩やかこう岩の見分け方や、どれだけが日本が地質学的に活発なのかを学びましょう。



水の上を歩く？

水の上って歩けるの？！
科学の力を使って、水の上を歩いてみよう！
どうやって歩くのかは、プースに来てからのお楽しみ！
自分の目で確かめてみよう！



やちむん(北窯)を科学するゆんたくラボ

沖縄の陶芸文化をOISTの最新機器が分析！やちむんでお茶しながら伝統文化の素晴らしさを語るゆんたくラボをオープンします。6種類の原土に実際に触れたり、ろくろ体験も出来ます。達が良ければ北窯の親方達にも会えるかも。。。



学習するロボットとふれあおう！

学習するロボットを見たことがありますか？
色々なロボットとふれあい、どんな学習ができるかを見てみよう。



OISTオープンキャンパス

検索

詳しいプログラムの内容は
ウェブをチェック！
www.oist.jp/open-campus

主催：沖縄科学技術大学院大学
共催：沖縄科学技術大学院大学発展促進県民会議
後援：沖縄県、恩納村、恩納村教育委員会

13:00-14:00



南極の医療 原 稔 (OIST クリニック医師)

日本の南極観測は1956年に始まりました。以降、1年ごとに越冬隊員が交代し、現在は第56次隊が越冬中です。氷が緩む、短い夏の期間にだけ、砕氷船が南極大陸へ近づくことができます。2月から12月までの10ヶ月間、南極は外界から閉ざされ、越冬隊員は自分たちだけで厳しい冬を乗り切らねばなりません。彼らの健康を守るため、医師も隊員の一人として派遣されています。日本の南極越冬隊の医療についてお話しします。

15:30-16:30



アリのありかた エヴァン・エコノモ (OIST 生物多様性・複雑性研究ユニット 准教授)

アリは器用に進化し、自然界で起こる様々な問題乗り越えてきました。アリたちは時に畑を耕す農夫であったり、農をしかける獣師であったり、建築士であったり、羊飼いのように群れを追い立てたり、グライダーのように空を飛んだり、水の上を歩いたり、実に様々な顔をもっています。恐らく最も興味深いアリの特徴をあげるとすると、アリたちは人間のような「社会」を築き上げる、しかも中央統制のような概念がない中で組織を作り上げることができることでしょ。アリの奇妙な世界を探索してみましょう。

サイエンス・カフェ 13:30-14:30



流体力学の実験室で行われていること

ローリー・サーバス (OIST 流体力学ユニット・ポストドクトラルスカラー)

「流体力学」は常日頃私たちの身のまわりに存在する概念ですが、揺れる飛行機に乗った時や、台風に出くわしたりするとき以外は、通常あまり気にもしないのではないのでしょうか？サイエンスカフェでは、科学者たちが流体力学、特に「乱流(turbulence)」と呼ばれる動きについて、どのように向かい合っているのかを、実際の実験を紹介しながらお話しします。流体力学の謎は、数学で解くことが大変困難なため、たくさんの実験を通して答えを探りますが、多くの実験は通常、皆さんの目に触れない場所で行われるため、いったいどんな実験をしているのか謎に思う方も多いかと思います。あなたはきっと流体力学の世界にのめりこむ事でしょう！

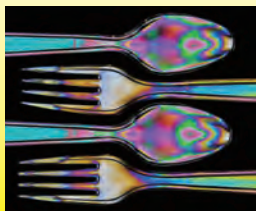
科学プログラム

この他たくさんのプログラムを用意しています！
詳しくはウェブで見てね！ www.oist.jp/open-campus



キッチン科学実験室

キッチンにあるものを使って楽しい実験ができることを知っていますか？今日は科学者になって、色にまつわる科学について学んでみましょう！



アリのふしぎ

1万種以上の種類が確認されているアリ。人間のように「社会」を形成して生活するという面白い特徴もあります。実はとても奥の深いアリの世界を体験してみましょう。



オーシャンエナジー

海から発電、電気をつくる仕組みと波力・海流発電



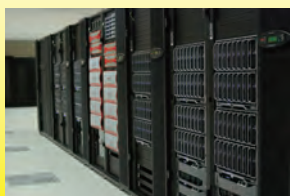
液体窒素で実験しよう

とてもないくらいさむい温度を経験したことがありますか？-196度の世界ではどんなことが起こるのか見てみよう！とても温度の低い世界では、「超伝導」といわれる現象を観察することができたり、身近な物の性質が変わったり、おもしろいことがたくさん起きます。まずはマシュマロを使って、その極低温の世界で実験してみよう。



コンピューターの世界に触れてみよう

スーパーコンピューターや様々なコンピューターの世界にふれてみよう。体験コーナーもあるよ。



電子顕微鏡に広がる不思議な原子の世界へ探検しましょう

人間の体もそうですし、この世界にある全ての物質は分子と原子から成り立っている事を知っていますか？加速電圧200KeVのクラスにおいて、世界一の空間分解能(0.078nm)を持つ透過型電子顕微鏡を用いて原子の世界を覗いて見ましょう。



わくわくプログラミング

「スクラッチ」というプログラミングソフトを使って、ネコや、魚、ドラゴン、騎士達と一緒にゲームの作り方、アニメーションについて学ぼう！



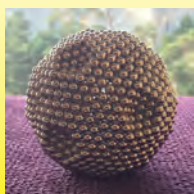
ミツバチの巣箱観察

女王蜂や働き蜂はどのように社会を作っているのか、ハチの巣箱の中の世界をチラっとのぞいてみよう！もちろんハチに刺されることはありませんのでご心配なく！



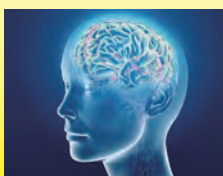
びっくり！美しい形を魅せる石鱗膜と磁石

石鱗膜が形作る美しい模様を見てみたい、磁石で作る驚きの彫刻アートを体験しよう。



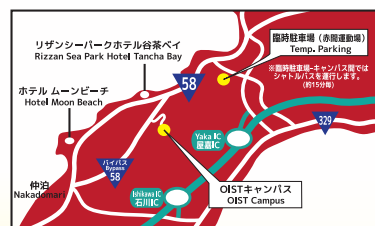
コンピューターで脳の中をのぞいてみよう

近年のコンピューター技術の発達により、科学者たちは、複雑な脳神経のつくりを可視化することにより、更に詳しく脳を研究することができるようになりました。脳の中をのぞいてみましょう！



マリン水族館：沖縄のタコやイカたちを見てみよう

タコからの…熱い抱擁！！



駐車場について

キャンパスの駐車場は限られています(約300台)。満車になった場合、赤間運動場の臨時駐車場をご利用ください。
問合せ：OIST地域連携セクション
☎098-966-2184 9:00-17:30 (平日のみ)

ウェブサイトでも最新情報をゲットしよう！
www.oist.jp/open-campus

🔍 OISTオープンキャンパス search